

■ 平成28年度 区政懇談会（南中野山）

日 時：平成28年5月21日（土）

13:00～14:30

会 場：石山南まちづくりセンター



（発言）

住宅地に溜まった雨水対策について、本所排水路の排水機工事が遅れているということだが、工事が間に合わなかった場合の一つの方法として、栗山、中野山地帯の溜まった水を、一時的に地下に貯留するなどの対策をお願いしたい。

（回答）

雨水対策については本所排水機場の増強が一番効果的であるため、引き続き利害関係者との協議を鋭意進めるとしか回答ができない。区も下水道部に強く働きかけをしており、6月にはまた話し合いが始まると聞いている。

貯留施設については、本所排水機場の増強後に浸水被害の状況を確認し、それでもなお必要であれば、整備を検討するという見解が下水道部から出ている。

田んぼダムも平成28年度以降、引き続き整備範囲を拡大する。

（発言）

栗ノ木川の浚渫について、もえぎ野と石山第五自治会の部分が、何年も浚渫をしていないため、少しの雨でも洪水になるのではないかと心配をしている。おそらく市ではなく県の仕事になると思うが、早急に浚渫をやってもらいたい。できなければ、49号線の下に少し大きい管を埋めて、洪水のときにそこに水が流れるようにする方法もあるのではないか。

（回答）

栗ノ木川について、管理者に私どもで確認したところ、土砂の堆積は少なく、今までも浚渫は行っておらず、今後行う必要性はないということだった。

(発言)

浚渫した頃は深かったが、今はだいぶ浅くなって藻が見えている。今の川の深さは大体何メートルくらいあるのか。

(回答)

以前深かったところが浅くなっているとのことだが、深さを具体的に聞いていなかったため、後日また県に確認してお伝えしたい。

→栗ノ木川を管理している新潟地域振興局に確認し、発言者に栗ノ木川の深さ（水深4～5m）について説明を行い、了承を得た。（平成28年6月20日）

(発言)

石山地区の「子育ての応援の仕方について」、どのような計画があるのか。石山地区では子育て用の公園がなく、公民館でりんごランドといちごランドがあるだけで、実際に子育てができるのか心配だ。特に、旧石山村地区は、子育て支援センターがない。子育て支援施設を適正に配置してもらいたい。

(回答)

子育て支援センターは、区全体で子育てしやすい、効率的な配置になるよう取組んでいる。東区内4か所の子育て支援センターは、全て私立保育園に併設されている。また、東区役所が5年前に下木戸へ移転した際に、2階に子育て支援施設としてわいわいひろばを設置した。区民が集まりやすい区一番真ん中に広い場所を用意し、専門の職員も待機している。

石山地区については、石山地区公民館と石山地区保健福祉センターがあり、保健師が常駐しているため、いつでもお母さん方が相談に来られる体制をとっている。また2階に子どもの居場所として談話室を開放している。

東区は公園が決して多いとは言えないが、石山地区には東山公園や園芸センター記念公園に加え、小さな街区公園が多数ある。加えて、東総合スポーツセンターの隣に、4.6ヘクタールの広い公園を現在整備しており、そこには室内で子どもたちがゆったり遊ぶことができる子育て支援施設を作り、職員も常駐する予定である。

子育て支援センターは、保育園併設型として石山地区でも保育園の増改築等の機会に、建設する可能性も残っているが、今のところ具体的な計画までは至っていない。今後も、区全体で子育てしやすい環境づくりをハード・ソフト面ともに整備していきたい。

(発言)

石山南まちづくりセンターを避難所にすべきではないか。地盤がよく公園もあり、避難所として非常によい場所だと思う。また、地下水をくみ上げるためのポンプがあり、電気が通じればすぐに水を出せる。石山3丁目は、南中野山小学校や石山中学校など1キロくらい離れているところしか避難所がない。この地域は石山南まちづくりセンターを避難所、園芸センター記念公園を一時避難所として指定してもらいたい。

(回答)

避難所とは地震などにより家が壊れたり焼失したりして住むところを失った方を受け入れて保護する場所であり、市では市立小中学校、高等学校等を避難所として指定することになっている。コミュニティセンターで指定されているところはあるが、備蓄もするため、ある程度の広さが必要になる。

市の避難者の予測数は最大で16,000人程度と想定しており、それに対して受け入れ可能数40,000人を用意している。市の計画では、避難所はすでに十分用意されていることになっている。さらに、最低でも100人以上は収容できないと避難所として機能させるのは非効率になる。そのため、石山南まちづくりセンターは避難所としては若干狭いというのが市の見解だ。しかし、避難所として指定されていなくても、災害が発生した後に状況に応じて避難所として指定することは可能なため、今後の検討課題としたい。

園芸センター記念公園の一時避難場所の指定については、避難者の滞留場所がどの程度あるか等、条件をもう一度確認して、指定に向けて検討させていただきたい。

→石山南まちづくりセンターの避難所指定については、近隣の指定避難所である南中野山小学校や石山中学校において受入れ可能人数を確保していることから、追加の指定は難しい。大災害時には、追加で指定することも可能なので、状況に応じて対応したい。

園芸センター記念公園の一時避難場所の指定については、面積的な要件は満たしていないため、危機管理防災局の関係課と指定できるか協議する。

(発言)

本所排水路矢板腐食の改修工事について、今年の3月に県農地課から話があり、腐食がかなり進んでいるため早急をお願いしたいと伝えたが、国の予算がつかないとできないと言われた。平成23年からお願いして、既にかなり時間が経過している。区からも働きかけをお願いしたい。

(回答)

平成28年3月に県から説明があったとおり、本来は今年度に着工する予定だったが、国の予算がつかなかったため、工事の実施が繰り延べになった。区としても、早期に工事に着工してもらえるよう、引き続き県に働きかけをしていきたい。

→平成28年8月3日に南中野山コミュニティ協議会に対し本所排水路の改修の着工の見込みについて、新潟県から説明をおこなった。

(発言)

信越線の西側の背割排水路排水管を太くしてほしい。現在、500mmの排水管が入っているが、600mmくらいにすればもっと排水できるのではないか。

(回答)

この排水管は、本所排水路の水位が高くなった時、排水路の水が逆流しないように逆流防止の弁がつけられているため、管を大きくしても現状は変わらない。本所排水機場のポンプを増設しないと解決できない。早く増強するよう働きかけるので、もうしばらくお待ちいただきたい。

(発言)

**暗渠排水管の改修について**、市道の長潟岡山線から環境整備が終わった背割排水路までの間に暗渠排水路が設置されているが、少しの雨で道路の中間地点にある側溝の集水柵から水が吹き上げてくる。暗渠排水管の不具合による流量不足のためと思われる。平成26年5月9日付で市長あてに要望を出しており、道路の環境整備として区にも改善要望を出している。この点について、未だに改善されていないため、対応をお願いしたい。

(回答)

雨水が噴き出すことがないように、ボックス内の排土については建設課で梅雨前に排出している。排水管の所有者の亀田郷土地改良区と話し合いを行い、何らかの方策を探っていきたい。

(発言)

中野山6丁目の本所排水路側は背割排水路の流量能力が低く大雨の度に冠水していた。当自治会の中央に市道が通っているが、この道路の側溝を拡張すれば大雨時に背割排水路から道路にあふれた水を排水でき、冠水を防ぐことが期待されるので、要望したい。

(回答)

本所排水路のポンプが増強されるのを待たず、現地の測量調査をさせていただき、その後どのような形で改善ができるのかを精査し、その結果を相談させていただきたい。

→平成28年6月29日に発言者へ、市道の側溝大型化は、現地の測量設計をしてから相談させてもらうことを伝えた。私道の側溝の整備については、私道助成制度の活用を検討して頂くようお願いした。

(発言)

栗山新橋から南中野山小学校の正門前を通り本多レディースクリニックの角から広域農道に出る交差点があるが、農道の交通量が多いため朝夕のラッシュ時は待ち時間が長く、無理に出ようとして交通事故となることも懸念される。この場所に**交通信号機の設置**をお願いしたい。

(回答)

信号機の設置については、警察の管轄になる。江南警察署も要望の状況は承知しているが、地元から要望書を出しても、1年間で県内30機くらいしか信号機は新設されないとのことだった。しかし要望書の提出から始まるため、ご用意いただければ一緒に動かさせていただく。

(発言)

中野山の交差点の歩行者用信号機は青信号時の音声がなく、視覚障がい者にとって危険だ。また、その次のファミリーマートの四つ角の交差点でも、同じように音が鳴らないのはなぜか。

(回答)

音声誘導信号については、県のバリアフリーまちづくり事業というものがあり、各市で要望を上げると、そこで選定して年にいくつか設置するというものになっている。今回の場所については、6月に区から市の障がい福祉課に要望を上げ、そこでとりまとめた要望の中で優先度

が高いということで選ばれば、県に提出する。

(発言)

赤道のバス通りのファミリーマート前の交差点は、地元から右折マークの信号もしくは時間差式信号にならないかとかという要望が上がっている。交通量が多くみんなが困っているため、対応をお願いしたい。

(回答)

この交差点は一車線しかないので、右折マークの信号を付けるためには右折レーンを設置する必要がある。そうすると用地買収が必要になるため、検討課題とさせてもらいたい。新潟東スマートインターチェンジができた関係で若干交通の流れが変わるため、交通量調査が行われているが、その結果も参考にして検討したい。

(発言)

中野山6丁目の大雨時の冠水対策について、背割排水路そのものの排水能力が本所排水路までに間に合わず、本所排水路に水がなくても、一定量の雨が降ると背割排水路が冠水することがあり得る。現在ある10号道路の排水路に一定量排水させることはできないか。

(回答)

背割排水路を含めて周辺の測量調査を行い、そのデータを基に、どういった策があるかご相談をさせていただきたい。

(発言)

信越線の下排水管が細いため、オーバーフローしてしまう。いつ改良してもらえるのか。

(回答)

下水道部など関係者と話し合いをしているが、まだ有効な対策ができていない。引き続き対策を考えていきたい。

→排水路及び横断管の清掃をしたので様子を見てもらうよう、平成28年6月27日に発言者に連絡し、了承された。

(発言)

栗ノ木川の浚渫について、私どもがお願いしているのは、高速道路下から山二ツの橋前後までの、当コミュニティ協議会のエリアの部分だ。2年前は高速道路から亀田側を浚渫しており、十数年前にはもえぎ野1丁目辺りも浚渫しているが、大丈夫だと誤解しないでほしい。

(回答)

私たちが確認したところそういった回答だったが、違うということであれば、改めて県に詳細な話を聞いてまたお知らせしたい。

→栗ノ木川を管理している新潟地域振興局に確認し、平成28年6月21日に発言者へ栗の木川の浚渫について説明し、了承を得た。(平成26年5月頃に実施したのは緊急的なもので、緊急以外の浚渫も今後行うとのこと。)

(発言)

朝日ヶ丘の信号機の設置について、コミュニティ協議会でも十何年前から要望事項を出している。もっと強力な方法で区とともに進めていきたい。

(回答)

来年度になると区役所の前に警察署ができる。警察とのパイプも少しずつできているため、今まで以上に働きかけをしていきたい。

(発言)

石山地区の緑の田園整備計画により、本所排水路沿いのふれあいガーデンの施設が整備されたが、南中野山小学校の対岸の植栽が伸び放題で、虫が発生している。除草しようと思っても、金網のフェンスがあり手を入れることができない。どこが管轄しているのか。

(回答)

現在農地関係の窓口が江南区の産業振興課となっているため、そこから連絡させる。また、フェンスの中であれば土地改良区の管轄となる。また連絡させていただく。

→土地改良区の管轄となるため、除草を依頼。6月中に除草を実施する旨回答有。

その後、現地にて除草が完了していることを確認した。